

4 拉致問題の解決に向けて

拉致問題の解決のためには、政府の外交をはじめとする様々な取組はもとより、私たち一人ひとりが関心と認識を深め、「決して許さない」「必ず取り戻す」とのゆるぎない決意とともに世論を高めていくことが必要です。

大阪府の取り組み

平成29年1月には、拉致被害者の方々に向け、松井知事と吉村大阪市長が北朝鮮向けラジオ放送「しおかぜ」にて
「私たちはあなたたちのことを忘れてはいませんし、これからも決して忘れません」
「ご家族、大阪府民、そして日本国民が、皆さん的一日も早い帰りを待っています」
と励ましのメッセージを発信しました。

また、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」には大阪市と連携して各種イベントやブルーライトアップなどの啓発キャンペーン、映画「めぐみ」上映会などを開催しています。

さらに政府拉致対策本部等と連携し、啓発舞台劇の上演や拉致被害者家族をお迎えした「国民の集い」も適宜開催しています。

大阪府は、拉致被害者の皆様の一日も早い帰国を目指して、引き続き政府を強力に後押しする取組を進めます。

